



松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

まつぎ

2017
(平成29年)

3

No.634



豆まき (2/2)

松崎町立幼稚園、聖和保育園、ワークショップマナの皆さんが集まり、「豆まき」等をして交流しました。

町内の史跡をめぐり、23チームが力走

— 第33回 松崎町史跡めぐり駅伝大会 —

第33回松崎町史跡めぐり駅伝大会が、1月28日に松崎港をスタート、松崎小学校をゴールとする5区間、9.87キロのコースで行われました。

昨年度の大会は、雨で中止になりましたが、今年度は、天候に恵まれ、暖かく走りやすい大会となりました。

参加チームは、小学生5チーム、中学生18チーム合計23チームが参加しました。当日は欠員が出たため、オープン参加となったチームもありましたが、選手たちは重文岩科学校、沢谷城跡等、町の歴史に関わる地点を中継し、懸命にタスキをつなぎ完走しました。

大会結果は、以下のとおりです。

【問合せ】教育委員会

(42)3971



区 間 賞

区 間	部 門	氏 名	チ ャ ム 名	学 年	記 録
第1区 (2,200m)	小学生	男子 山田 吏 希	松崎野球SS	6年	8分30秒
		女子 山本 凜 香	あゆりるか	6年	9分59秒
	中学生	男子 山本 峻 矢	松中男子バレー部A	2年	7分23秒
		女子 山田 采 礼	松中陸上部女子A	2年	8分11秒
第2区 (1,750m)	小学生	男子 鈴木 心	ドラゴンズ	5年	7分25秒
		女子 稲葉 花 奏	あゆりるか	5年	7分53秒
	中学生	男子 川口 誠 也	松中男子バレー部A	2年	6分18秒
		女子 石田 経 子	松中女子バスケ部B	3年	7分14秒
第3区 (2,070m)	小学生	男子 梅木 涼 太	松崎JSC	6年	8分13秒
		女子 佐藤 彩 音	あゆりるか	6年	8分29秒
	中学生	男子 松原 剛	松中男子バレー部A	2年	7分19秒
第4区 (1,850m)	小学生	女子 山本 典 佳	松中女子バスケ部B	3年	8分14秒
		男子 松原 魁	ドラゴンズ	5年	7分48秒
中学生	女子 武田 琉 叶	あゆりるか	6年	8分45秒	
	男子 大場 洋 輔	松中3年男子選抜	3年	6分15秒	
	女子 端山 和 胡	松中女子バスケ部B	3年	7分24秒	
第5区 (2,000m)	小学生	男子 奥村 海 大	松崎JSC	6年	7分16秒
		女子 矢野 優 歌	あゆりるか	6年	7分53秒
	中学生	男子 松本 照 英	松中3年男子選抜	3年	6分40秒
女子 矢野 瑞 葵	松中女子バスケ部A	2年	7分38秒		



①松崎港をスタート／②第1区上道部に
て／③ゴールでの接戦／④小学生男子優勝「ドラゴンズ」40分50秒／⑤小学生女子優勝「あゆりるか」42分59秒／⑥中学生男子優勝「松中3年男子選抜」34分29秒／⑦中学生女子優勝「松中女子バスケ部B」41分52秒



松崎町地域おこし協力隊の活動



写真の説明：①松崎小学校5年生に「なまこ壁クリーニング」について説明／②牛原山で収穫した甘夏をジュースに／③青パイア／④棚田のヤギ「サクとアキ」／⑤伊豆松崎ファンS U P プレイベント2016／⑥那賀川で「花見舟」／⑦ヤギ小屋の準備／⑧2月に生まれた子ヤギ／⑨「日本で最も美しい村」連合フェスティバルでの視察対応／⑩ふれあいとーふや。内のタイル／⑪D I Y 講座「マガジンラック作り」

町では、地域おこし協力隊の制度を活用し、4人の隊員が活動しています。隊員はそれぞれ、棚田の保全活動や美しい村づくり等、地域資源を生かした活動をしています。

石部棚田の保全

棚田保存会のメンバーとともに、年間を通して棚田の作業を行っています。苗作りから田植え・草刈り・稲刈り・精米等と続きます。

また、昨年からは棚田の景観向上と除草のためにヤギを飼い始め、2月に家族が増えました。棚田にお越しの際は、ぜひ顔を見ていただく下さい。

なまこ壁と鏝絵を未来へつなごうプロジェクト

毎月第2土曜日を「なまこ壁の日」と定め、なまこ壁クリーニングやプロジェクトの活動をしています。松崎高校生徒会と一緒にクリーニングをしたり、松崎小学校の児童がなまこ壁につい

て学習するサポートをしました。現在、松崎高校美術部と一緒に、さらに多くの方になまこ壁や鏝絵を知ってもらおうための顔出し看板を作製しています。

川や海でのイベント

昨年、「那賀川花見舟体験」を実施し、期間中は多くの方に体験していただきました。今春も3月下旬から4月上旬に開催します。また、「伊豆松崎ファンS U P イベント実行委員会」を立ち上げ、

昨年9月にプレイベント、現在は今年9月の開催に向けて準備を進めています。花見舟もS U P も、住民の皆様へ新しい水辺での楽しみ方を伝え、参加機会をつくり、さらに水辺や自然をキーワードに外部から誘客し、松崎のファンを増やしたいとの想いのもと開催しています。

D I Y 講座

「ふれあいとーふや。」で、2回D I Y 講座を開催しました。1回目は、流木や貝殻等を使った「マガジンラック作り」、2回目は、とーふやの「ウォールペイントの

体験」です。小学生が楽しんで参加してくれたので、要望等を今後の活動に生かしたいと思います。

今後に向けて

有馬隊員と野口隊員は、この3月末で任期を迎えます。2人は4月以降も町内で生活していく予定ですので、引き続き地域の活動に参加していきます。

野中隊員は4月で3年目になります。スポーツツーリズムのほか、青パイアの特産化に向けても活動しています。

伊藤隊員は2年目になり、空き家再生D I Y のほか、地場産品をつかった商品開発も進めています。

そして、4月から新たに活動する地域おこし協力隊を4人募集しています。地域の新たな担い手を積極的に誘致し、住民の皆様と町の活性化に向けて活動していきます。

【問合せ】

企画観光課（42）3964

4月から町税がコンビニで納付できます

これまで、役場の窓口や金融機関（銀行等）でしか納付できなかった町税が、平成29年4月から全国のコンビニエンスストアでも納付できるようになります。

時間や曜日を気にすることなく納付できますので、ぜひご利用ください。

これまでどおり役場や金融機関での窓口納付や口座振替もできますので、都合の良い納付方法をお選びください。

コンビニで納付できる税金

◎町県民税（普通徴収） ◎固定資産税 ◎軽自動車税 ◎国民健康保険税（普通徴収）

※納付の際に手数料はかかりません。

利用できるコンビニ

- MMK（収納代行専用端末）設置店
- くらしハウス
- コミュニティ・ストア
- サークルK
- サンクス
- スリーエイト
- スリーエフ
- 生活彩家
- セイコーマート
- セーブオン
- セブン-イレブン
- タイエー
- デイリーヤマザキ
- ニューヤマザキデイリーストア
- ハセガワストア
- ハマナスクラブ
- ファミリーマート
- ポプラ
- ミニストップ
- ヤマザキスペシャルパートナーショップ
- ヤマザキデイリーストア
- ローソン
- ローソンストア100（50音順）

コンビニで取り扱えない納付書

- 納期限が過ぎたもの
- バーコード印字がないもの
- 金額が訂正されているもの
- 納付書1枚当たりの金額が30万円を超えるもの
- 破損、汚損等によりバーコード読み取りができないもの
- 平成29年3月31日以前に発行したもの

個人情報保護にも配慮します

収納代行業者やコンビニ各社とも、個人情報保護に関する協定を締結しているため、安心して利用できます。

【問合せ】 窓口税務課（42）3968

産業建設課
【問合せ】
（42）
3965

地区	氏名	地区	氏名
八木山	加賀 主	道部	渡辺 義昭
峰	山本 太美雄	岩地	高橋 明
指川	川口 太工門	石部	高橋 勝由
松尾	鈴木 善人	雲見	高橋 吉明

任期満了に伴う岩科財産区議会議員選挙が2月7日に告示され、無投票で新しい議員が決まりました。
任期は平成29年2月26日から平成33年2月25日までの4年間です。

岩科財産区議会の
議員が決まりました



軽自動車の手続きは 3月末までに



軽自動車税は、4月1日現在で、原動機付自転車・軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車を所有している方に税金が課税されます。

廃車や名義変更等の手続きが4月1日を過ぎてしまうと、1年分の税金を納めていただくこととなります。

手続きが済んでいないと、毎年課税されるため、トラブルの元になります。手続きは3月末までにお願います。なお、3月末は大変混み合いますのでお早めに、済ませてください。

軽自動車の種類	届出場所・問合せ先
・125cc以下の原動機付自転車 ・小型特殊自動車 ・50cc以下のミニカー	松崎町役場窓口税務課 TEL：42-3968
・125cc～250cc以下の軽二輪車	静岡県軽自動車販売店協会 TEL：055-988-4022
・軽自動車(軽三輪・軽四輪)	軽自動車検査協会沼津支所 TEL：050-3816-1778
・250ccを超える二輪の小型自動車	沼津自動車検査登録事務所 TEL：050-5540-2051

〈こんなときは手続きを〉

所有者や所有者の住所が変更になった場合は、申告が必要で、上表の各届出先で必要書類等を確認し、手続きを行ってください。

○所有者が町外へ引っ越しをする場合は、住所変更等の手続き

○所有者が死亡した場合は、名義変更・廃車等の手続き

○盗難にあった場合は、警察に盗難届を出して、廃車の手続き(盗難届を出しただけでは課税され続けます。)

○解体処理業者等に解体を依頼した場合は、ナンバープレートや車検証等を回収し、廃車の手続き

○知人等から譲ってもらった、知人等へ譲った場合は、名義変更の手続き

○松崎町のナンバープレートが破損・紛失した場合は、窓口税務課で、現在のナンバーを抹消し、新しいナンバーを取得(故意に破損した場合は、弁償金がかかります。)

【問合せ】
窓口税務課 (42) 3968

100歳のお祝い

木村さなさん(道部)

(大正6年2月16日生)

2月15日、齋藤町長は、木村さんが利用している施設を訪問し、100歳の誕生日をお祝いしました。

齋藤町長からお祝いの言葉を受けた木村さんは、笑顔で応えていました。

木村さんの長生きの秘訣は運動で、趣味は読書だそうです。おめでとうございます。



町長や施設の皆さんからお祝いを受ける木村さん

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

津波避難訓練

3月12日、津波浸水想定区域の地区で、津波避難訓練が行われます。

今回の訓練は、駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、間もなく大津波が来襲することを想定した避難訓練で、津波避難の習熟を図るとともに、避難の課題を把握し、今後の取り組みに生かしていくことを目的としています。

積極的に訓練に参加し、津波から命を守るために、平時からの事前の備えや、地震発生時にとるべき行動について考えましょう。

【日時】
3月12日(日) 午前10時

【対象地区】
松崎・江奈・桜田・伏倉・宮内・道部・金沢・三浦

対象地区外の皆様も、町のホームページ等の津波避難地図で、避難場所の確認をして災害時に備えてください。

【問合せ】
総務課 (42) 3963

住宅用火災警報器の設置は義務です

消防法改正により、すべての一般住宅に火災警報器を設置することが義務づけられています。下田消防本部管内においても、今一層の設置率の向上が望まれており、世帯調査も実施しています。この機会にぜひ設置してください。

奏功事例として、今年1月深夜、下田市で発生した火災において、住宅用火災警報器の警報音に気づき、80代の夫婦が無事逃げることができた事例がありました。



平成28年6月時点 火災警報機の設置率

全国平均 81.2%
静岡県平均 78.3%
下田消防管内 72.0%

【問合せ】

下田消防本部 予防課
(22) 1849

My Town Topics ～まちのできごと～



北方領土返還静岡県民大会

1月27日、「北方領土返還静岡県民大会」が松崎町を会場に行われ、松崎高等学校2年生等多くの方が参加しました。関連映画の上映、返還に向けた大会宣言をしました。



「桜葉スイーツ」試作品の提案

2月1日、賀茂農林事務所と町の共催で、桜葉の講演会と新たな利用を提案する連絡会を開催しました。桜葉スイーツの試作品として、クレームブリュレとロールケーキを町内の洋菓子店に作っていただきました。



桜田区神楽奉納

2月11日、桜田区の八幡神社・十二社神社では、今年1年の五穀豊穰と無病息災を願って神楽が奉納されました。



花育教室

2月13日、松崎町立幼稚園中川園では「花育教室」が行われました。年中の子どもたちが、マーガレット等の花を植えたり、ラベンダーの香りをかいで、五感で植物と触れ合いました。

1月25日、東京で料理マスターズを受賞した2人の料理人に松崎の食材を使った「伊豆・松崎の早春の香りを味わう」コース料理を作っていたいただき、80人の方に味わってもらい、大好評でした。

料理マスターズとは、農林水産省が制定した料理人顕彰制度で、日本の第一次産業・第二産業の活性化に貢献している料理人を国が表彰するもので、食材の生産現場である地方を活性化させることを目的としています。

この2人の料理人が作ったメニューは、松崎の野菜や川のり、桜葉、桑葉等の食材の魅力を極限まで引き出した素晴らしいものでした。

また、2月1日には、伊豆まつぎ荘にて、賀

食と文化を融合させたまちづくりを

賀茂農林事務所のご協力により、桜葉研究の第一人者である古賀恵介先生（葦山高校講師）による講演と、桜葉を使った新たな利用の提案として、町内の洋菓子店による試作品の発表が行われました。

このような取り組みを通じて、食材生産の第一次産業とその食材を使ったメニューを提供する第三次産業を結び付け、誘客に生かすことによって、地域産業の振興・観光交流客数の増加を図りたいと考えています。

こうした食と文化を融合させた施策の展開により町のブランド化を目指したいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

松崎町長
齋藤 文彦

町長室からこんにちは ⑧7

松崎の子育て環境の充実を目指して――

松本 有加理さん

松本さんは、母親になつて育児の大変さを知り、自分たちの息抜きの場を作ろうと、母親向け交流会「垂乳根茶話会」を企画しました。飲食を共にして気楽に親子で触れ合い、子どもがいてもカフェに行ったかのような雰囲気味わえる時間を目指



Profile

まつもと ゆかりさん

美術大学で日本の原始美術と日本画を学び、10年前にUターンしました。現在は、1男2女の母で、最近の趣味は、土地のものを使ったあらゆる創作活動です。



▲「垂乳根茶話会」の様子(右)と「天空のようちえん」での柿餅づくり(左)

シユできる場になるといいと思います。単に食べることを楽しみに参加してもいいし、交流をおして新しいつながりが生まれるのも嬉しいです。『天空のようちえん』は、子どもたちが自然の中で遅く生きていてほしい、自分で何かを生み出していく力をつけていってほしいという思いがあります。また、近くにある海・川・山での楽しみ方を再発見して、大人も子どもも一緒に楽しめる仲間を見つけ、松崎での暮らしが充実していくことを目指しています。どちらも楽しみながら続けていきたいです」と話してくれました。

今後については、『垂乳根茶話会』では、春に牛原山へピクニックをしながらの交流会を予定しています。『天空のようちえん』では、海水をくんできて塩を作り、みんなで美味しい『塩むすび』を食べる企画を検討しています」と話してくれました。

「ない」が多い町からも生まれるものがたくさんあります。

姉妹都市通信

帯広市から 末永い姉妹都市交流を

帯広市は、松崎町をはじめ、大分県大分市、徳島県徳島市、米国スワード市、マディソン市、中国朝陽市と姉妹(友好)都市締結をしています。平成28年度は、大分市との姉妹都市締結から50年、マディソン市との締結から10年の節目を迎え、記念事業が行われました。

大分市とは、東京からの航空路線が同時開設されたのを機に、昭和41年に姉妹都市締結がされました。昨年11月に大分市副市長をはじめとする訪問団が来帯し、歓迎会、大分市の郷土料理講習会等が行われました。今年2月には、帯広市長をはじめとする訪問団が大分市を訪問、歓迎交流会のほか、記念事業として別府大分毎日マラソン大会に帯広市の市民ランナーが出場しました。

マディソン市とは、農業、精神保健分野、大学間交流等の幅広い分野での市民交流が続けられ、平成18年に姉妹都市締結がされました。昨年5月にマディソン市長をはじめ

とする訪問団が来帯し、記念式典等が行われました。7月には帯広で活動する芸術家による訪問団が、8月には帯広市長をはじめとする訪問団がマディソン市を訪問、芸術展覧会、記念式典等が行われました。

こうした記念事業は、交流の絆を一層強めるとともに、これからのさらなる交流発展に向けたきつかけとなるものです。

松崎町と帯広市は平成30年度に姉妹都市締結40周年を迎えます。今後も末永く、姉妹都市交流が続いていくことを願っています。

▲大分市にある
猿で有名な高
崎山には猿の
横顔に見える
岩もあります



▶マディソン市の
シンボル、ウイ
スコンシン州議
会議事堂

ストップ！悪質商法被害くあなたも賢い消費者に⑥

「広告も「勧誘」に該当する場合があります」として最高裁判決が出ました

消費者契約法という法律では事業者が「勧誘をするに際して」事実と異なることを告げる等して消費者が誤認して契約をした場合、その契約を取り消すことができる旨を規定しています。セールスマンが消費者と対面して商品の説明をするような場合が典型例といえます。一方、例えば、健康食品に関する新聞の折り込みチラシに、「腰痛、糖尿病等のさまざまな疾病が快復する効果が！」と記載されていたため、その健康食品にはそのような効果があるものだと思っただけで、その健康食品を購入したものの、実際に効果はなかったという場合については、「広告」は不特定多数に向けられたものなので、基本的にはここでの「勧誘」には当

たらないから取消の対象にならないと解されていました。ところが、最高裁は平成29年1月24日、「事業者等が不特定多数の消費者に向けて働きかけを行う場合を上記各規定にいう「勧誘」に当たらないとしてその適用対象から一律に除外することは、上記の法の趣旨目的に照らし相当とはいえない」として、事業者等による働きかけが不特定多数の消費者に向けられたものであったとしても、そのことから直ちにその働きかけが「勧誘」に当たらないということとはできないというべきである」として、これまでの解釈を覆す判断を示しました。今回の最高裁判決を前提とすれば、インターネット上の表示やチラシが

虚偽であったケースについても、消費者契約法に基づく取消の対象となりうることに、消費者被害の回復という点からは大きな一歩になったといえます。



（文と絵） 司法書士山田茂樹
【問合せ】 企画観光課（42） 3964

町職員の退職

2月28日付け
窓口税務課

山下 希衣子

【問合せ】 総務課（42） 3963

啓蟄は雲足早く西もよう
前山はうす紫に春立てり
駈くる子を見て上がり正月の風
春の旅試飲のワイン赤と白
啓蟄や差し込む朝日鳥の声
啓蟄や背筋伸ばしてポストまで
啓蟄や植え替えを待つ用土たち
海光の白から青へ二月尽
啓蟄の蠢く虫や鋏の先
啓蟄やタンスの中身覗きけり
啓蟄の鋏に盛られしひきがへる
啓蟄や落葉の布団手放せず
ドサツと来るチラシも春の装に
豆まきや外より内の多き妻
夜の闇水仙の香の流れけり
村あげて野辺の送りや春浅し

小林一男
依田ふじ枝
細矢金治
松田美智子
田中道源
齊藤みつ子
夏目和子
鈴木基
土屋規矩子
石田宏
吉岡うた子
高橋信夫
稲葉菊恵
山本一詞
清水高子
佐藤享

町の人口と世帯

（平成29年1月31日現在）
（ ）内は前月比

総人口	6,994人	(-13人)
男	3,315人	(-6人)
女	3,679人	(-7人)
世帯数	3,003戸	(-5戸)
転入	4人	転出 6人
出生	2人	死亡 13人

(1月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
伏倉	陽翔	男	小林真輝
吉田	オキキ	男	松本潤一郎

おくりあげます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
雲見	高橋利	87	みち子
小杉原	山本賢一	86	政弘
道部	糸川つや子	97	清一
中区	久松安文	86	幸子
江奈2	山本のぶ子	91	英子
伏倉	神鳥タカ子	83	安三
船田	船津延男	86	和彦
石部	高橋一枝	86	高橋日出夫
小杉原	佐藤榮一	93	斎藤とよ子
指川	佐藤あや子	97	正士
那賀	藤井ちづ子	90	満

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成29年1月発生分

()内は前年同月比

人身事故	1件	(-1)
物損事故	5件	(-7)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(±0)